

政策単位の基本方針

1. 都市・生活基盤分野の目標

《 かいてき：快適に暮らせるまち 》

1-1.計画的な市街地整備

基本方針：市街地整備は区画整理事業を前提に進めます。生活環境の改善が早急に求められている地区は、下水道の整備を先行し、道路の歩車分離、公園の整備も進めます。また、景観条例を制定し、宝積寺駅や駅周辺地域などに対して、良好な景観形成を図ります。

政策目標：宝積寺駅周辺地域の機能性、快適性を向上させ、高根沢町の玄関口としてふさわしい顔を備えた街にします。宝積寺駅及び駅周辺地域は平成 19 年度までに整備し、平成 22 年度までに景観条例を制定し、良好な街並み景観を創出します。宝積寺駅西第一地区の土地区画整理事業は、平成 20 年度完了を目指します。また、宝積寺駅西第二地区の土地区画整理事業は、平成 18 年度に住民意向調査を行い、その結果を踏まえた上で実施します。

1-2.利便性の高い道路網の形成

基本方針：道路整備の必要性や整備効果について積極的な情報開示を行い、地域住民との合意形成に基づき道路整備を進めます。土地区画整理事業と連携して効率的な道路整備を進めるとともに、住民との協働の仕組みを確立し、道路の維持管理を行います。

政策目標：町内の渋滞路線、危険箇所の解消に努め、円滑な移動ができる道路網を整えます。平成 27 年度までに、芳賀高根沢工業団地の渋滞緩和に向けた路線を整備するとともに、行政と住民が連携した道路維持管理体制を築き、道路維持管理コストの抑制を実現します。

1-3.公共交通の充実

基本方針：高齢者をはじめとした交通弱者の移動ニーズに合わせて、NPO法人*、ボランティア団体などの地域活動団体や民間事業者などが適切な役割を担う、地域に密着した移動サービスを整備します。

政策目標：交通弱者を主対象とした移動サービスを平成 27 年度までに実現します。高齢者の買物や通院、児童生徒の通学などが容易になるよう、駅、商業地域、医療機関等を連絡する利用しやすい公共交通システムを整備します。

1-4.安心・安全・安定した水道水の供給

基本方針：民間経営手法を積極的に導入して、水道施設の改良、更新を効率的に推進します。さらに、顧客ニーズの把握に努め、安全性と満足度の高いサービスを提供します。

政策目標：老朽化した水道施設を更新し、より安全な上水の供給と効率的な水道事業経営を実現します。平成 27 年度までに、市街地の石綿セメント管の更新及び配水管未整備区域を解消するとともに、検針から滞納整理までの事業の一部を民間に委託し、経営効率化を実現します。

1-5.生活排水処理の充実

基本方針：土地区画整理事業と合わせて生活排水処理施設や雨水処理施設を効率的に整備します。さらに、公共下水道や農業集落排水施設が及ばない地域では、合併処理浄化槽の設置を促進し、生活環境の快適性向上を図ります。

政策目標：生活排水処理施設の整備普及を通じて、水質が良好な河川に恵まれた快適な生活環境を実現します。さらに、下水汚泥は全量資源化を目指し、資源循環型社会*を構築します。平成 27 年度までに、公共下水道や合併処理浄化槽の施設を、住民の 60%以上が利用できるよう整備します。